

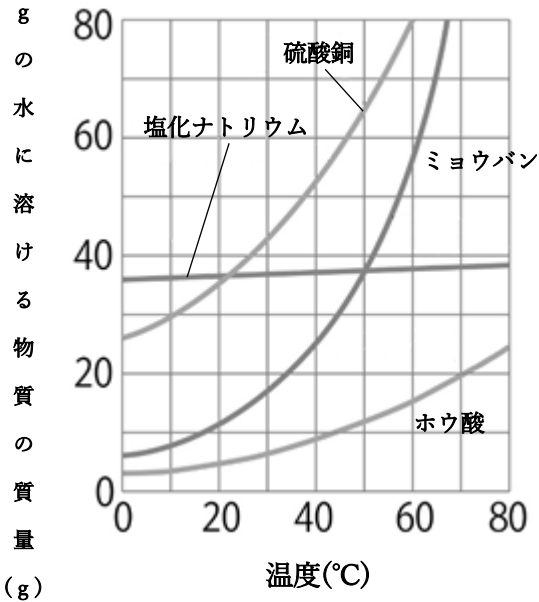


水溶液の濃度

◎水溶液の濃度

一定量(ふつう 100g)の水に溶ける物質の最大量を という。物質の種類によって決まっており、 によって変化する。物質が溶解度まで溶けている水溶液を という。

100



いろいろな物質の

① 60°Cの湯 100g を 2つ用意し、ミョウバンとホウ酸を溶かす。ミョウバンは約 g 溶かせる。ホウ酸は約 g 溶かせる。

② 湯を 20°Cまで下げると、それぞれ (規則正しい形の固体)が現れた。ミョウバンは約 g、ホウ酸は約 g 現れた。

③ ホウ酸の方が現れた結晶は少なかったが、表を見ると、一番現れにくいのは である。こういった、 物質を取り出すときは、 方法をとる。

このように、一度溶かした物質を、再び結晶として取り出すことを という。

◎質量パーセント濃度

水溶液にふくまれている溶質の質量の割合。

$$\text{質量パーセント濃度}[\%] = \frac{\text{溶質の質量}[\text{g}]}{\text{水溶液の溶質}[\text{g}]} \times 100 = \frac{\text{溶質の質量}[\text{g}]}{\text{ の質量}[\text{g}] + \text{ の質量}[\text{g}]} \times 100$$

① 食塩 20 g を溶かしてつくった 100 g の食塩水の質量パーセント濃度 %

② 質量パーセント濃度が 15%の食塩水 120 g にふくまれる食塩 g

③ 濃度が 10%の食塩水 250 g に水を加えて濃度が 8%の食塩水を作った。
このときに加えた水の質量は何 g か。 g